

ウェルおおさか

大阪の福祉を知るみんなの情報誌

vol.98 2015.10

隔月発行(偶数月1日)

特集

ケアラーへの支援

- 講座案内
- 福祉の歴史散歩：戦前のお阪市保健部の乳児死亡低減の取り組み①
- 図書・DVD新着情報



特集

ケアラーへの支援

「ケアラー」という言葉をご存じですか?ケアラーとは、高齢者や障がい者、病気の家族の介護や看病などを無償で行っている人のことをいいます。高齢化が進み、介護に携わるケアラー像も、男性、若者など多様化し、誰もがケアラーになる時代へと変化しています。

今回は、日本ケアラー連盟による調査をもとに、その実態をつかみ、ケアラーの負担を減らし、社会的孤立をなくすために、どのような支援が必要なのかを考えました。

あなたの近くに ケアラーがいます

誰もが「介護者」になる時代がきています。

2010年に発足した日本ケアラー連盟の調査によれば、家族の「介護」「看病」「療育」「世話」をしているケアラーの数に、離れて暮らす家族への「気づかいケアラー」を加えれば、5世帯に1世帯はケ

アラーがいることがわかっています。

介護が必要な高齢の家族のケアにおいて、ひと昔前は、専業主婦が介護しているのが一般的でした。核家族化、女性の社会進出、未婚者の増加などで、これまでとまったく違う層が介護をしています。介護に直面して「こんな毎日を送ることになるとは」という人が増えているのです。

ケアラーには、身体的、精神的、さら

に経済的にも負担が重くのしかかっています。ケアをすることによって、仕事を離職せざるをえなかったり、社会とのかわりが減り、社会的・心理的孤立を深めているケアラーも少なくありません。

どんな人が ケアラーになるのか?

日本ケアラー連盟の調査に協力した2,075人のうち、3分の2が女性ですが、

こんな人が ケアラーです

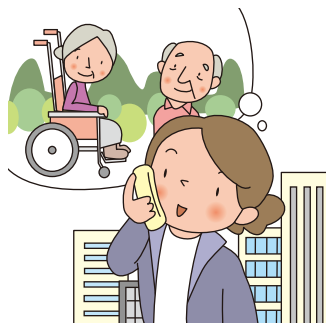
ケアラーとは、「介護」「看病」「療育」「世話」「こころや身体に不調のある家族への気づかい」など、ケアの必要な家族や近親者・友人・知人などを無償でケアする人たちのことです。



がん、難病、精神疾患など病気の家族を看病したり、気にかけている



高齢者や、障がいのある家族の世話をしたり、介護をしている



遠方に住んでいる高齢の親のことが気になり、よく電話をかけている



ひきこもりや不登校の家族の世話をしている



近所に住むひとり暮らしの高齢者の世話や手伝いをしている



アルコールや薬物、ギャンブルなどに依存している家族を抱えている

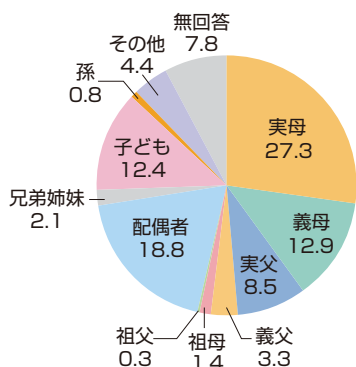


障がいのある子どもを育てている

※日本ケアラー連盟パンフレットを参考に作成

3分の1が男性です。ケアラーの2人に1人が介護、4人に1人が看病、8人に1人が子どもの療育、5人に4人が世話、7人に5人が気づかいなど、1人の人間がケアを二重三重に行っていることがわかります。ケアラーのうち13人に1人は、育児と介護の両方をしています。介護や子育てなどケアをしている相手を続柄でみると、親から孫までいることがわかります。

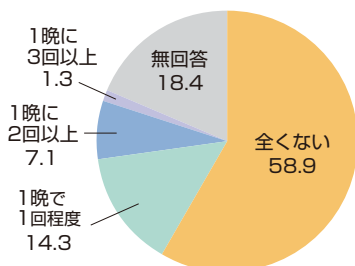
図1●主にケアをしている相手の続柄(単位%)



どんなことが負担になっているのか？

ケアラーの多くは、ケアをすることで生活に支障をきたしています。4～5人に1人が睡眠を中断されています。時間的、精神的に拘束され、生活にも影響が生じています。中には、支えがない人もいます。

図2●深夜(0時から5時)に中断される睡眠の回数(単位%)



仕事のあるケアラーでいえば、勤務時間を減らした人が9人に1人、退職者は9～10人に1人、転職者は30人に1人、休職者は40人に1人います。そのうち3

人に1人は収入が減っています。

ケアラーは、現在も将来も、問題や不安、悩みを抱えています。健康状態や経済状態、気持ち、負担感、孤立感など。なかには、緊急対応の必要なケアラーもいます。

ケアラーが望んでいる支援とは？

ケアラーの気持ちの中で最も多いのは「ケアをしている相手の行動に対し、困ってしまう」ことです。ケアをしている相手のそばにいと腹が立つ、気が休まらないなどの回答から、介護しているケアラーのいらだちが伝わってきます。

ケアラーは、どのような支援を必要としているのでしょうか？

日本ケアラー連盟ではケアラーへの直接支援策、経済的支援策、仕事と介護の両立支援策、ケアをしている相手へ

の直接支援策、ケアラーへの理解の5つに分けています。

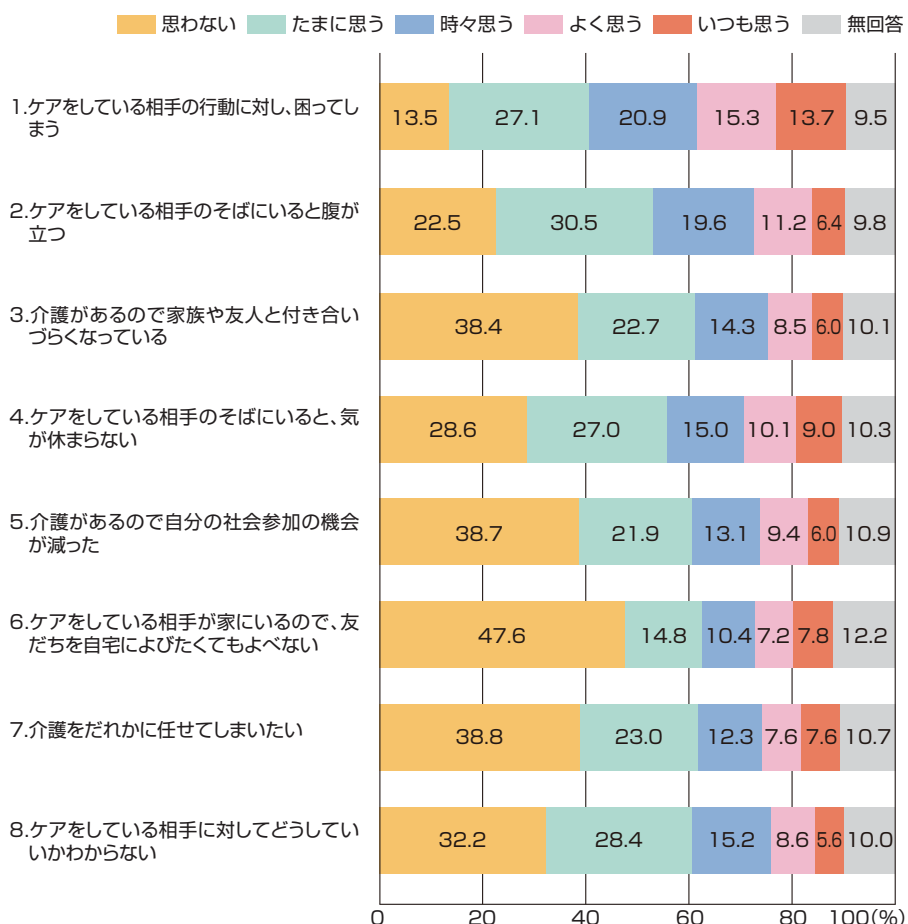
ケアラーが望む直接支援策には、定期的な情報提供サービス、気軽に休息や休養がとれる機会、リフレッシュの旅行ができる機会、ケアの悩みに気付いてもらえる機会などがあります。

経済的支援策では、在宅介護者手当、年金受給要件に介護期間を考慮してほしいなどです。

ケアをしている相手への直接支援策としては、ケアをしている相手へのサービスや制度の充実、緊急時に要介護者を受け入れてくれる施設やサービスが挙げられます。

大切なのは、ケアラーは、自分自身への支援策とケアをしている相手への初期段階のケアから、日常的な支援策の両方を強く望んでいることです。

図3●ケアラーの気持ち(単位%)



※図1～3は、日本ケアラー連盟パンフレットより

新たな介護者像のひとつ 若いケアラーの 想いは？

イギリスでは、18歳以下のケアラーを「ヤングケアラー」と呼んでいます。ヤングケアラーが、ケアのために、高校を中退したり、就職をあきらめなくてもいいように、国がヤングケアラーのために支援をしています。日本にも、ヤングケアラーは存在し、10代とまではいなくても、20代、30代でケアを担う若者が増えてきました。若いケアラーに対し、どんな支援が必要でしょうか？20代で介護を経験した2人に当時の様子と気持ちを聞きました。

身内の介護に「プロとしての対応」はできなかった

杉山 剛さん



僕が高校に入学した頃から、ひとり暮らしをしていた祖母は物忘れがひどくなり、就職する頃には認知症になっていました。ひとり暮らしは無理と判断し、実家に連れて帰ったのが介護の始まりです。祖母一人に対し、両親と僕と妻、一家4人が交替で面倒をみました。全員、仕事をしていたので、それぞれの生活スタイルは一変しました。

祖母の認知症は悪化し、仏壇の焼香を口に入れたり、冷蔵庫から野菜を取り出してテレビボードの上に並べたり、朝の5時くらいに、「部屋にいないな」と思ったら、玄関の前でズボンを履かず、にふるえていたこともありました。

母は看護師で、僕は介護福祉士でしたので、認知症の対応の仕方を頭では理解していましたが、厳しい現実を前に通用しないこともありました。「介護のプロ」が家族にいるのに、祖母がひとりで外出しないようにと柵を買いかけたこともあるくらいです。

1年が経ち、祖母は僕が勤めているグループホームに入居しました。当時の僕は、祖母のひとと言ひと言に腹が立ち、否定ばかりしていました。「身内びいきしている」と言われないように、と僕が

あまりにも祖母と話さないでスタッフから「優しくしてあげや」と言われたこともあります。職場でも、身内の介護に「プロとしての対応」ができませんでした。祖母の状態を受け入れて「何とかしてあげたい」と思えたのは、意志疎通が難しくなってきたからです。

自宅で1年、グループホームで9年。介護生活を振り返っても、いい思い出はありません。ただ、僕より早く祖母を受け入れ、最後は本当の家族のように接してくれたスタッフ、そして、すっかり「グループホームの婆さん」となったけれども、孫に対しては最後まで「僕の婆さん」として居続けてくれた祖母の姿を思い出すと「壁をつくっていたのは自分だったんだ」と気づくことができました。この経験を仕事に活かし、介護している家族や福祉の専門職それぞれの気持ちを理解し、安心させられるようにがんばりたいと思っています。

私の経験は きっと誰かの役に立つ

山本 由美子さん



祖母は、元気ではつらつとした人で、家族間では尊敬すべき存在でした。その祖母が認知症になって一変。「パンツがない」と大騒ぎしたり、毎晩「一睡もできなかった」と紙に書いてみんなの見え

るところに毎日、置いたりしていました。認知症に対する知識が乏しかった私たち家族は、どこかで「夜寝られなくても、昼眠れるからいいやん」などと思っていた、祖母との間に距離が生まれました。

ある日、夜中に目を覚まし、隣に寝ていた祖母がいない。すると「あ、あ、あ」と風呂場からうめくような声が聞こえたのでいってみると、服を着たまゝ湯船に浸かっていました。気づくのが遅かったら死んでいたでしょう。何をするかかわからない祖母がそばにいれば、安心して眠ることもできません。相談できる友人もいなくて、うつ状態になったこともあります。

25歳の頃、要介護の祖母の面倒をみるために介護福祉士の資格を取得し、昼は福祉施設で働き、夜は祖母を看ていました。徐々に祖母は歩けなくなりましたが、歌を歌ったり、無邪気に笑ったり、そんな姿が可愛らしく思えて「おばあちゃん」と抱きついたりしました。近づきたい祖母にスキンシップが図れたのは、介護のなかの喜びでした。

私たちは仕事、家事、育児にと、公私ともに忙しい。プライベートな時間に入ってくる介護は負担になります。専門職の力を最大限借りながらも、その人のことを知っている家族でなければできないことをしてあげることが大切だと思います。

祖母がなくなって3年。介護の基礎知識やディサービスの情報などを発信するサイト『介護ライブラリ』を立ち上げ、若い人があつまるイベントで体験談を話しています。介護で悩む人に、私の経験が少しでも役に立てばと思っています。



立命館大学産業社会学部教授
「男性介護者の支援者ネットワーク」
事務局長 津止 正敏先生

男性ケアラーの困難は？

「介護は、衰えていく家族の心身の状況を受け入れて寄り添う、最後を全うすることです。しかし、中には『治す』ことを目標に、質の高い病院や施設にこだわり、介護の資格をとったり、独自のリハビリをはじめたり、まるで仕事のように介護をする男性もいます。目標に向けてひたすら突き進んでも結果がでない。絶望して虐待が始まり、最悪の場合、介護心中や介護殺人事件の加害者になってしまったケースもあります」

また、家事を一切したことがない男性の場合は、介護以前に、生活そのものにもつまづきます。

「ケアは、無報酬で、無制限の『家族労働』となりがちです。しかし、『家族労働』によってのみ成り立つ在宅介護はほんの一握りです。男性に、これまで女性がやってきたようなスタイルの介護を求めるのは必ずしも現実的ではありません」と津止先生。

仕事と介護の両立を目指す制度が必要

ケアラーの約半数を占める「仕事のあるケアラー」にとって最も大きな

課題は仕事と介護の両立です。そのためには、制度の改善が不可欠です。

仕事と介護の両立のための制度は、育児・介護休業法により、「介護休業制度」「介護休暇制度」「介護のための勤務時間の短縮等の措置」などがあります。

「介護休業制度」は、労働者が、事業主に申し出ることにより、家族1人につき、要介護状態にいたるごとに1回、通算して93日まで介護休業を取得することができ、「介護休暇制度」は、要介護状態にある家族の介護を行う労働者が、事業主に申し出ることにより、要介護状態の家族が1人の場合は年5日、2人以上の場合は年10日を限度として、介護休暇を取得することができます。ほかにも、「介護のための勤務時間の短縮等の措置」などがあります。

これからは「介護しているあなたは健康ですか?」「介護しているあなたは仕事と介護を両立できていますか?」「経済的な問題はないですか?」「休息が必要ではないですか?」など、介護者の事情を勘案した制度をつくるとともに、その人の事情によって、フレキシブルに利用できるサービスの開発が不可欠となってきます。

「退職せずに働ける環境をつくり、退職を選んでも、貧困や孤立に陥らないしくみが求められます。また、ケアしながら働けるような新しい職場づくりをする必要があるでしょう」と津止先生。

一部の企業では、働きざかりの社員の介護離職防止を目的に、介護セミナーや「介護する社員のコミュニティ」づくりをしています。

制度をバージョンアップさせる原動力に

現在、男性介護者の会、ヤングケアラーの会、働きながら介護する社員の会、シングル、キャリア女性ケアラーの会など、これまで例外的であったケアラーの集まりがあちこちでできています。

津止先生は、この状況を「新たなフロンランナー(先頭を走る人)だからこそ、今の制度が抱えている弱点を指摘し、バージョンアップさせる原動力になる」と期待しています。

ケアは「大変だから避けたい」という人生のお荷物ではありません。忙しい時には、気づかなかった「家族の関係」「笑顔やありがとうの言葉に対する感謝の気持ち」「新たな価値観」など、ケアには人生を深く豊かにしてくれる一面があります。

福祉専門職は「ケアすることはつらいことばかりではない」という、ケアラーの発見や気づきをサポートしていく必要があります。また、ケアラーのいる職場や地域は、ケアラーを「自分のこと」として理解して、できることから支援することが大切です。

「平均寿命と健康寿命の差は10年前後。この間、他者のサポートを受けながら暮らす生活は避けられません。だからこそ、その生活の意味を問うことが、いま求められています」と津止先生は力強く話されました。

「ケアのある生活」が「あたりまえ」になる時代に、何が必要なのか、私たち一人ひとりが考えるべき時がきています。

地域の中には介護を支えてくれる様々なサービスや施設があります。
お住まいの区にある「地域包括支援センター」に相談しましょう。

講座案内

【市民向け講座】市内在住、在勤、在学の方

講座名	日 時	受講決定	講 師	内 容	その他
介護実習講座 入門コース	11月4日、 11日、18日 すべて水曜日 10:00～12:30	開講日の約1週間 前に受講証をお送 りします。	看護師(訪問指導員)など	介護を初めて行う方に、介護への認 識・興味を深めてもらうため、基本と なる簡単な介護を体験します。	定員 20人(先着順) 締切 10月25日 500円 (資料代、保険代)
市民のための 認知症介護講演会 「認知症の治療とケア」	11月29日(日) 10:00～12:00	受講証はお送りしませ んの、申し込まれた 方は、開始5分前までに 会場へお越しください。	大阪市立弘済院附属 病院 認知症疾患医療センター 医師 金本 元勝	認知症の症状やその原因について 理解を深めるとともに、基本的な治 療方法、症状への対応方法について 学びます。	定員 80人(先着順) 締切 11月20日 無料

◆市民向け講座の申込み方法◆

ハガキ・FAXに次の必要事項を記入して、お申し込みください。(当センターホームページや電話での申込みも受け付けます。)
(必要事項)①講座名 ②名前(ふりがな) ③郵便番号・住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥大阪市在住でない場合は、勤務先または学校名と所在地
⑦介護実習講座申込みの方は、介護経験の有無(有の人は年数も記入)

【福祉従事者向け研修】

申し込み多数の場合は抽選です。締め切り後に、事業所あてに決定通知を送付します。

研修名	日 時	受講対象者	講 師	内 容	その他
【高齢福祉関係研修】 「マイナンバー制度 直前セミナー 来年1月までに行うべき対策 チェック&アクション」	10月21日(水) 13:30～16:00	大阪市内の高齢福 祉関係施設・事業 所に勤務する方	ソフィアステージ社 労士事務所 代表 福西 綾美	1月から運用が始まる前に最終確認 を介護の現場に詳しい社会保険労務 士とともにしませんか。	定員 50人 締切 10月7日 受講料 1,500円
精神障がいのある人 と家族への支援実践 講座	10月29日(木)、 11月12日(木)、 12月1日(火)、 1月14日(木)、 1月21日(木) いずれも10:00 ～17:00	大阪市内の地域包括 支援センター・総合相 談窓口や、居宅介護支 援事業所等の、地域で 高齢者を支援してい る方で全講座日程に 参加できる方	大阪市立大学 助教 清水由香	ご本人が本来有する能力や強さに焦 点をあてる「ストレングス視点」によ り、精神障がいのある人に対する基 本的な支援・支援方法を理解すると ともに、受講者各自の実践に基づく演 習(事例検討など)を通して学びます。	定員 24人 締切 10月15日 受講料 15,000円
【組織運営管理研修】 「コミュニケーションが 楽しくなる技術」	11月13日(金) 10:00～17:00	大阪市内の社会福 祉関係施設・事業 所に勤務する方	TEAM EXE代表 ナカムラ トモコ	利用者や職場の同僚・上司との関わり、家 族との関係など人との付き合い方の効 果的な方法・技術を楽しく身につけます	定員 40人 締切 10月9日 受講料 3,000円
【メンタルヘルス研修】 「より良いチームづくり とリーダーの役割」	11月17日(火)、 24日(火) 10:00～16:30	大阪市内の福祉関係 施設・事業所に勤務し、 2日間とも参加できる 主任・リーダー職員	女性ライフサイクル 研究所フェリアン 副所長 津村 薫	「ストレスマネジメント」「自分も他者も大 切にし、チームで良い仕事をするポイント」等、個人と職場のメンタルヘルスにつ いて講義と演習を行います。	定員 50人 締切 10月20日 受講料 6,000円
【リスクマネジメント研修】 「クレーム対応の技術」	11月2日(月) 10:00～16:30	大阪市内の福祉関 係施設・事業所に 勤務する方	大阪保健医療大学 保健医療学部 准教授 橋本 卓也	クレーム対応の知識と技術を身につ け、適切に解決していく方法を習得し ます。	定員 40人 締切 10月17日 受講料 3,000円
介護職員研修	介護職援助の基本編 「利用者の尊厳を考 える」	大阪市内の福祉事 業所で高齢者等の介 護に従事する職員	四天王寺大学 准教授 鳥海 直美	介護職員に求められる倫理・価値につ いて学び、介護の質的向上を図ります。	定員 60人 締切 11月4日 受講料 1,500円
	介護職援助の 医療知識② 「感染症について ～知識と予防～」		大阪府医師会 介護・高齢者福祉委 員会委員 浅井 晃	冬季におこりやすい感染症を中心に 集団感染や二次感染の予防、発生時 の対応などを学びます。	定員 60人 締切 11月25日 受講料 1,500円

◆福祉従事者向け研修の申込み方法◆

当センターのホームページから申込むか、申込用紙をダウンロードしてFAXでお申込みください。

◆上記の申込・問合せ先◆

大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 西成区出城2-5-20 ☎06-4392-8201 FAX06-4392-8272 <http://www.wel-osaka.jp>

第13回 大阪市立大学医学部&大阪市立弘済院ジョイントセミナー

日時・場所／11月1日(日)14:00～16:00 大阪市立大学医学部学舎 4階大講義室(阿倍野区旭町1-4-3)

内 容／「いつまでも健康に暮らすために」をテーマに①「2015 認知症に関わる最近の話題」と
②「ロコモティブシンドロームを知っていますか?」の2つの講演を実施します。

座長・講師／座 長 大阪市立大学大学院 医学研究科 神経精神医学 教授 井上 幸紀

講師① 大阪市立弘済院附属病院 認知症疾患医療センター長 中西 亜紀

講師② 大阪市立大学大学院 医学研究科 整形外科 教授 中村 博亮

申込方法／往復はがきの往復面に「ジョイントセミナー申込」と明記し、参加者の(複数名希望の場合は代表者のみ)

①氏名、②住所、③電話番号、④申込人数を記載して

【〒565-0874 吹田市古江台6-2-1 大阪市立弘済院附属病院】までお送りください。

そ の 他／定員 250人(先着順) 締切 10月27日(火)必着 受講料 無料 問合せ／☎06-6871-8013



平成28年度介護職員実務者研修通信課程 受講者を募集します!

介護福祉士の資格の取得にあたり、平成29年1月の国家試験より3年の実務経験に加え、450時間(※)の実務者研修の受講が必須となります。大阪市社会福祉協議会では、全国社会福祉協議会 中央福祉学院が実施する介護職員実務者研修通信課程の「面接授業(介護過程Ⅲ)」と「演習(医療的ケア演習)」を受講できるコースを開設します。

保有資格	受講料(テキスト代込/税込)
資格なし	145,000円
介護職員初任者研修	130,000円
訪問介護員養成研修 (ホームヘルパー)	1級 90,000円
	2級 130,000円
	3級 145,000円
介護職員基礎研修	70,000円
認知症介護実践者研修	145,000円
喀痰吸引等研修	130,000円

受講期間／平成28年4月1日～12月31日(9か月間)

定員／土日コース：36人、平日コース：36人

学習内容／

◎中央福祉学院の行う通信学習による課題作成

◎大阪市社会福祉協議会の行う面接授業(介護過程Ⅲ)と演習(医療的ケア演習)

※保有資格によって受講科目数が異なります

申込受付／平成27年10月1日(木)～

受講料／お持ちの資格によって、受講料が異なります。

申込みを希望される方、また、資料をご覧になりたい方、まずは、資料請求してください。詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合せ・申込み先

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会(大阪市社会福祉研修・情報センター)

☎06-4392-8201 FAX06-4392-8272 ✉kensyu@shakyo-osaka.jp

🌐http://www.wel-osaka.jp(大阪市社会福祉研修・情報センター)

福祉・介護職員の キャリアデザインノート 受講履歴管理手帳

福祉・
介護専門職の
キャリアアップを
サポート!

福祉援助職として、プロフェッショナルの力を高めるため、生涯にわたる学びを指し示す「大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図」と、これまでの研修受講が記録できるシートがセットになった「福祉・介護職員のキャリアデザインノート「受講履歴管理手帳」」を販売しています。

- (内容) ●A4判・リングファイル ●人生カレンダー
●キャリアデザインシート(ワークシート編)2頁
●大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図
●受講履歴管理ページ(受講履歴シート編)9頁
●ビニールファイル4枚



定価 600円(税込)

◎これ1冊に受講履歴をファイリング。
修了書や資料が散逸しません!

◎今なら、大阪市社会福祉研修・
情報センター主催研修に使える
「受講料500円割引クーポン」
が1冊に1枚ついています
(クーポン有効期限:平成28年
2月29日)

発行者: 大阪市福祉人材養成連絡協議会
大阪市社会福祉研修・情報センター
問合せ・申込み先: ☎06-4392-8201 FAX06-4392-8272
✉kensyu@shakyo-osaka.jp

授産製品の販売出店

おいしいお菓子やパンはいかがですか?

場所 大阪市社会福祉研修・情報センター 1階 正面玄関前
時間 12:00～13:00

この販売は、障がいのある方の就労支援を目的としています

- 火曜日** 第2火曜日
●パン
- 水曜日** 毎週水曜日
●パン ●ケーキ ●お菓子 ●クッキー
- 木曜日** 毎週木曜日 第3木曜日
●焼きいも ●パン&焼きいも
- 金曜日** 第1金曜日 第2金曜日 第3金曜日 第4金曜日
●焼き菓子 ●コロッケ ●焼き菓子 ●パン
- 土曜日** 不定期の土曜日
●焼き菓子 ●ケーキ

ただいま出店団体
募集中です!

福祉職員のためのメンタルヘルズ相談

毎週土曜日と、毎月第1・3水曜日に開設しています。

メンタルヘルズ相談(まずはお電話ください)

☎06-4392-8639

●相談日時: 毎週土曜日、第1第3水曜日

午前9時30分～午後4時

※予約は、平日(午前9時30分～午後4時30分)

も受付しています。

予約制

秘密
厳守

メンタルヘルズ相談では、ご本人からだけでなく、
周囲にいる同僚や上司の方からのご相談も受け付けています。

戦前的大阪市保健部の 乳児死亡低減の取り組み①

大阪市立大学前期博士課程修了 樋上 恵美子



本稿は三話完結の第一話です。

乳児死亡率は、1,000人生まれた赤ちゃんのうち何人亡くなったかという数字です。出生率は、人口1,000人に対して、その年に何人赤ちゃんが生まれたかという数字です。出生率が高い場合、乳児死亡率も高く、出生率が低い場合、乳児死亡率も一般的に低いと言われています。しかし、大正期の大阪府は、出生率が平均以下であるにもかかわらず、乳児死亡率は、青森県とワーストワンを争うほど高くなっていました。大阪市の出生率は、大阪府より低く、乳児死亡率はより高く、4人に一人から5人に一人の赤ちゃんが死んでいました。

大阪の出生率が低い原因は、電話交換手や看護婦など、未熟練で未婚期しか働けない職業婦人や女子工場労働者が多く、結婚が遅くなってしまったことと、淋病による不妊が多かったことと、1930年代から性病予防の方法を避妊に使ったためと考えられます。

新生児（生後1カ月まで）死亡率は、生活水準を大きく反映して、反比例します。新生児は、母体からの影響が非常に大きく、先天的に弱く生まれたら、生命力も弱く、数時間～数日で死ぬ赤ちゃんが当時の日本では半分、その後1歳までに下痢、肺炎・気管支炎と脚気など何らかの疾病にかかり、亡くなる赤ちゃんが半分でした。

一方、生活水準と母体の状態、栄養状態は、一致すると考えられます。1970年代に保育器が登場するまでは「生活水準が高ければ新生児死亡率は下がる」という法則がほぼ成り立っていると思います。昭和になると新生児死亡率は、全国的に下がり、生活水準は上がっていました。

大阪市の非常に大きな特徴としては、新生児ではない乳児の死亡率が高かったのを大きく減らしている点です。

大阪市の中心部、西区や東区（現在の中央区）は、裕福な人が多く住む地帯で、乳児死亡率が低かった。乳児死亡率の高い地域は、西大阪（現在の此花区から大正区にかけて）の工場地帯、西成郡の淀川の北と今宮の零細な工業地帯でした。

西成郡とは、現在の西成区から東淀川区等にかけてです。工場が非常に多く、ばい煙が発生していました。田んぼに工場が建ち、そのすぐそばに安普請でつくった長屋で、工員たちは暮らしていました。公害があり、いつも空気がじめじめしていて、子どもが健康に育ちにくい大変な環境だったようです。また、そこで結婚した母たちは、元女工をしていたケースが多く、母乳の出が悪かったともいわれています。母たちは、子どもをミルクで育てる習慣がなく、誰からも教わっていないため、どうしていいかわからず、コンデンスミルクを赤ちゃんの月齢に合わせてうすめ方をせずに飲ませていました。この時の栄養不良が原因で、多くの乳児が死んでいきました。このほか、大阪の北、南にあったスラムにおいても、乳児死亡率は高くなっています。

大阪市立衛生試験所『大阪市保健調査』（1924年）で、中央部と周辺部の住宅と保健状況をみていきます。この場合、中央部というのは船場と島之内です。周辺部というのは、西九条と堂山町。堂山町は、梅田のお初天神から、東側の中崎町のほうに向けての一带で、昔は北野と呼ばれていたようです。今でいうと、堂山町は大阪の真ん中に位置しますが、

この調査をした時点では周辺部だったということになります。

明治の頃、大阪の中心は、船場から心斎橋あたりでした。一戸あたりの建坪は、周辺部がわずかに約8.1坪に対して、中央部は23.6坪です。3倍近く家の大きさが違うということになります。当然、1,000坪当たりの戸数をみますと、中央部が42.3戸であるのに対して、周辺部のほうは124戸。家が3倍建ち、密集していることがわかります。当然、一畳あたりにたくさんの方が暮らしているということになります。しかし、人口100人に対し、その年に死んだ数である死亡率は、中央部が9.3%に対し、周辺部は25%で、中心部の3倍近い数字になっています。

結果的に見ると5歳未満の乳幼児死亡率が非常に高くなっています。周辺部では、死亡した人の総数に対して、5歳未満の子どもが周辺部は50%、つまり半分は5歳未満ということです。それに比べて中央部では、小さい子どもの死亡率が非常に少なく、17%です。周辺部の死亡の半分は乳幼児で、周辺部住民の死亡率は中央部の3倍でした。

さらに周辺部の住宅の共同上水道利用は88%、共同便所利用は43.5%でした。

過密すぎる不衛生な住宅の暮らしは、誰かひとり風邪を引いたら、すぐにうつります。冬には、風邪をこじらせて、肺炎・気管支炎による乳児死亡を増やしました。夏場の場合は、通風と放熱の悪さから体力が落ちるうえに、栄養不良で下痢して死亡することもありました。こうした、劣悪な住環境が大阪市の乳児死亡率を高くした一因になっていると考えられます。

※この稿は大阪市社会福祉研修・情報センターで開催された「社会福祉史の市民講座」の講演〔講師：樋上恵美子〕の聴き取り（言葉については歴史的事実として当時の表現をそのまま使用しています）から抜粋したものです。詳細は近日、大阪大学出版会から発行予定の樋上恵美子『近代大阪の乳児死亡と社会事業』に記載しています。ご覧ください



図書・DVD新着情報



図書紹介

『これから始める仕事と介護の両立支援』

労務行政研究所 編集 労務行政
2015年

これから「仕事と介護の両立支援」へ一歩踏み出す企業のための一冊。“介護離職”を防ぐため、いま、人事は何から取り組むべきか!?



『写真とイラストですぐわかる!安全・やさしい介護術』

橋本 正明 監修 西東社
2013年

これから介護を始めようとしている人のために、約700点の写真・イラストで介助の仕方を紹介。「介護保険のしくみ」や「高齢者の心と体」も丁寧に解説。



『ぼくの命は言葉とともにある 9歳で失明18歳で聴力も失ったぼくが東大教授となり、考えてきたこと』

福島 智 著 致知出版社
2015年

18歳で光と音を失った著者は、絶望の淵からいかにして希望を見出したのか。著者の半生と盲ろう者としての体験を通して考えたことを述べる。



DVD紹介

『介護のしごとの道しるべ アセスメントとチームケア』

自由工房 90分 2014年

“アセスメント”と“チームケア”に注目し、新設した特別養護老人ホームでそれがどのように実践されていくのか、開設からの1年間を追った記録DVD。



『心の壁を越えて ~ハンセン病問題について考える~』

鹿児島県庁 45分・19分(2枚組)
2015年

ハンセン病問題を風化させることなく、この問題についての正しい理解が得られるように普及・啓発を図ることを目的に鹿児島県庁が作成したDVD。



『家路』

ポニーキャニオン 118分
2014年

東日本大震災後の福島を舞台に家族の再生を描いたドラマ。過去の葛藤を抱えながらも、故郷で生きることを決めた弟が、バラバラになった家族の心を結びつけていく。



図書・資料閲覧室からのお知らせ 図書・DVDの貸出しランキング(2015年1~6月調べ)

図書

1位

『ペコロスの母の玉手箱』

岡野 雄一 著

朝日新聞出版 2014年

認知症を患った母の最期の15カ月を描いたマンガ。



DVD

1位

『基本介護技術A やさしい介護の基本』

介護労働安定センター 97分 2006年
介護の基本技術を映像でわかりやすく学べるDVD。



大阪市社会福祉研修・情報センター2階の図書・資料閲覧室では、福祉に関する図書・DVD・ビデオなどを約40,000点所蔵し、無料で貸出してあります。(認知症、介護技術、手話のDVDや、福祉の関係の雑誌などが充実しています。)

開室時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時

休室日：日曜日・祝日(土曜日は除く)・年末年始

☎06-4392-8233



『福祉の今を知る!』大阪市内の福祉活動の実践報告会

同心会社会福祉研究努力賞等受賞論文より

基調講演「地域での支え合いと地域包括ケア」他 実践報告3団体

日時 10月30日(金)13:30~16:00

場所 大阪市社会福祉研修・情報センター 大会議室(5階)

対象 市内の社会福祉関係事業所に勤務する方や、市内在住・在勤・在学の方

基調講演 桜美林大学大学院 老年学研究科 教授(大阪市立大学名誉教授)

講師 白澤 政和

定員 80人(先着順) 費用 無料

締切 10月28日

申込み 受講ご希望の方は、P.5「市民向け講座の申込み方法」をご覧ください。申し込まれた方は、当日開始時間の5分前までに、直接、会場にお越しください。定員を超過し、参加できない場合のみご連絡いたします。



生活習慣病予防のため特定健診を受けましょう!

大阪市国民健康保険では高血圧症や糖尿病などの生活習慣病の予防や早期発見のため、特定健診を実施しています。

私たちの健康をおびやかす、心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病は、ほとんど気がつかないうちに進行するので、身体の状態を確認するためには毎年の健診が欠かせません。毎年健診を受け検査値を見ていくことで、結果が正常の範囲内でも、どの項目が変化しているのか、気づくことができます。

対象となる方には「受診券」をお送りしていますので、ぜひ特定健診を受けましょう!

対 象 者	大阪市国民健康保険に加入されている40歳以上の方 (来年の3月31日までに40歳になる方を含みます)
受 診 場 所	各区保健福祉センターや地域の小学校等の集団健診会場 府内取扱医療機関
検 査 内 容 (基本的な項目)	●身長・体重・腹囲・診察・血圧測定・血中脂質検査・肝機能検査 血糖検査・尿検査 ●腎機能検査(大阪市以外の医療機関では実施しません)
費 用	無料
必 要 な 物	「受診券」、「国民健康保険被保険者証(保険証)」「個人票」

* 受診券がお手元に届いていない場合や紛失された場合は、お住まいの区の保険年金業務担当(保険年金・保険)にお問い合わせください。
* 75歳以上の方は、後期高齢者医療健康診査を受けましょう。

〈お問い合わせ〉大阪市福祉局保険年金課(保健事業グループ)

☎06-6208-9876 ☎06-6202-4156

大阪市民の死亡原因第1位は「がん」で、 2人に1人になる病気です。

〔要予約〕

検診種別(方法)	対象年齢・受診頻度	料 金	実施機関
胃がん検診 (胃部エックス線撮影)	受診日現在40歳以上の大阪市民 (年度中1回)	500円	保健福祉センター
		1,500円	取扱医療機関
大腸がん検診 (免疫便潜血検査)		300円	保健福祉センター
			取扱医療機関
肺がん検診 (胸部エックス線撮影) (ただしハイリスク者は喀痰細胞診検査)	受診日現在20歳以上で前年度に受診されていない女性市民 (2年に1回)	無料 (喀痰細胞診検査 400円)	保健福祉センター
			取扱医療機関
子宮頸がん検診 (子宮頸部細胞診)	受診日現在20歳以上で前年度に受診されていない女性市民 (2年に1回)	400円	取扱医療機関
乳がん検診 (超音波検査と視触診)	受診日現在30歳代の女性市民 (年度中1回)	1,000円	取扱医療機関
(マンモグラフィ検査のみ、 またはマンモグラフィ検査 と視触診)	受診日現在40歳以上で前年度に受診されていない女性市民 (2年に1回)	1,500円	保健福祉センター 取扱医療機関
〈特定健診等と同時実施〉 B・C型肝炎ウイルス検査 (血液検査)	当該年度において40歳以上の大阪市民で過去に同等の検査を受けたことがない方	1,000円	保健福祉センター 取扱医療機関
骨量検査 (踵骨超音波測定法)	18歳以上の大阪市民	無料	保健福祉センター
歯周疾患検診 (問診・口腔内診査)	40・45・50・55・60・65・70歳 の大阪市民	500円	取扱歯科医療機関

〈お問い合わせ〉大阪市健康局健康づくり課(成人保健グループ) ☎06-6208-9943

今月の 自助具 らくらく点眼Ⅲ

資料提供 HUMAN 岡田 英志さん

機能・特徴▶

- プレずに正しい位置に点眼瓶を固定でき、正確・安全・簡単に点眼できます。



使い方▶

- きっちりと固定・にぎるだけで点眼できます

メーカー名: 川本産業株式会社

商品名: らくらく点眼Ⅲ

ホームページ: <https://www.kawamoto-sangyo.co.jp>

問合せ ▶ 大肢協ボランティアグループ・自助具の部屋

☎06-6940-4189 (月・水・金 10:00~15:00)

健康生活 応援グッズ

ポータブルトイレの
いろいろ

ポータブルトイレ

降りて
たため
自立
します



●たたため〜(肘固定袋タイプ)

収納に便利な折りたたみポータブルトイレ。折りたたため肘固定でしっかりと握める安全設計。丸洗いできるので清潔に使用できます。

新しい
ポータ
ブル
トイレ
のカ
タチ



●トワレットチェア

デザイン性を重視した新しいポータブルトイレ。お部屋に置いてもポータブルトイレだとは気がつかない。安全性と機能ももちろん充実。

ベッドサイドにおける 水洗トイレ



●ベッドサイド水洗トイレ

ベッドサイドに水洗トイレがあることで、生活が改善。おむつの使用が不要になることで負担を軽減。排泄物の処理もなく気兼ねなく使えます。

問合せ

公益社団法人関西シルバーサービス協会 事務局

〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54

大阪社会福祉指導センター2階

☎06-6762-7895 FAX06-6762-7894

☎<http://kansil.jp>

金融・経済講演会 マネーセンスを磨いてお金と上手に付き合おう!

今回の講演会は、若年層を対象としています。講演会の中で、いくつか2択クイズを行い、その解説を通じてお金の仕組みや社会の仕組みを知っていただきたいと思います。

“絶対に知っていてほしい!” 2択クイズで学ぶ社会人のお金の常識! 給料・年金・税金そして人生とお金のこと” についてお話しします。

開催日:平成27年11月13日(金) 18:30~20:00

開催場所:大阪銀行協会(7階 大会議室)大阪市中央区谷町3-3-5
地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」⑥番出口を上がる

講師:公認会計士・公認会計士集団アールパートナーズ代表 平林 亮子 氏

テーマ:マネーセンスを磨いてお金と上手に付き合おう!

定員:200名(参加無料)

申込方法:ハガキまたはFAXでお申込ください。

〈記載事項〉①11月13日 ②郵便番号 ③住所 ④氏名(フリガナ) ⑤年齢

⑥電話番号 ⑦ウェルおおさか

※お申し込み後、“入場券”を送付しますので、当日お持ちください。

※お申し込み時の個人情報、当委員会が責任を持って管理いたします(当講演会入場券の作成、発送、照会対応に利用します)。

※お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

申込・問い合わせ先:

〒530-8660 大阪市北区中之島2-1-45

日本銀行大阪支店内 大阪府金融広報委員会事務局

☎06-6206-7748 ☎06-6233-6080

主催:大阪府金融広報委員会 **後援:**大阪府、近畿財務局、金融広報中央委員会



平林氏プロフィール

1975年千葉県生まれ。お茶の水女子大学文教育学部地理学科出身。太田昭和監査法人(現新日本有限責任監査法人)にて国内企業の監査に多数携わった後2000年に25歳で独立。起業やプロジェクトの立ち上げはもちろん、経営全般に至るまであらゆる面から経営者をサポート。2015年には女性公認会計士全国ネットワークを立ち上げるなど公認会計士業界の活性化にも注力。コンサルティング業務のかたわら、テレビ朝日『モーニングバード!』のレギュラーコメンテーター等を務めるほか、各種セミナーなどで講義、講演も積極的に行っている。『お金が貯まる5つの習慣』『<新版>相続はおそろしい』(幻冬舎新書)『レシートで人生を変える7つの手順』(幻冬舎)など、著書は多数。

(広告)

あなたのお好みに仕上げます。

パンフレットやカタログなど、

作りたいものがカタチにならず困っていませんか?

当社が企画から納品にいたるまで、各専門スタッフが、

あなたのお好みに合わせて仕上げます。

デザイン、
制作のことなら
気軽に
ご連絡ください。



TOTAL CREATION
AD.EMON

株式会社 アド・エモン

〒530-0045 大阪市北区天神西町8-19 法研ビル5F

TEL: (06) 6362-1511 (代) FAX: (06) 6362-1510 E-mail: info@ad-emon.com

<http://www.ad-emon.com>

(広告)

平成28年度から『実務者研修』受講が義務化されます

『介護福祉士 実務者研修』が よくわかる60分セミナー

- 『平成28年度から実務者研修が義務化』で何が変わる?
- 『実務者研修』の受講って?
- 『認定介護福祉士』とは?

ほか、皆さまの疑問・質問にお答えします。講師:塩田



事前連絡・予約は不要です。直接お越しください。

布施教室 10月7日(水) 14:00~15:00

梅田教室 10月29日(木) 16:00~17:00

11月11日(水) 18:45~19:45

12月2日(水) 10:30~11:30

泉佐野教室 11月18日(水) 14:00~15:00

天王寺教室 12月16日(水) 10:30~11:30



●天王寺教室:阿倍野区旭町1-1-10 竹澤ビル6F

●布施教室:東大阪市足代2丁目3-6 橋本ビル5F

●泉佐野教室:泉佐野市上町3-1-3 T&Kビル5F

(ほか、摂津・門真・堺教室あり)

ホームページからも地図は確認可

三幸福祉カレッジ

三幸福祉 大阪

検索

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル15F

フリーダイヤル **0120-294-350**(平日・土・日9:00~17:45)

ホームページ <http://www.sanko-fukushi.com>

(広告)

CENTER INFORMATION

大阪市社会福祉研修・情報センターのご案内

開館時間／午前9時から午後9時まで(土・日曜日は午前9時から午後5時まで)
ただし、図書・資料閲覧室は午前9時30分から午後5時まで(月～土曜日)
休館日／国民の祝日(土・日曜日と重なる場合は除く)、年末年始(12月29日～翌1月3日)

●それぞれの開設日・時間

項 目	直通電話番号	開設日(休館日を除く)	開設時間
会議室など利用の問い合わせ	06-4392-8200	毎 日	午前9時～午後9時(土・日午後5時まで) (会議室の申込・お支払いは午前9時30分～午後5時)
研修関係の問い合わせ	06-4392-8201		午前9時～午後5時
図書・資料閲覧室	06-4392-8233	月～土曜日	午前9時30分～午後5時

貸室ご利用の皆様へ

大阪市社会福祉研修・情報センターでは、貸室ご利用の皆様へ、より計画的に便利にご利用いただくため、空室状況を公開し、FAXによる申込みを受け付けています。

① 空室状況をホームページに掲載しています。

空室状況は、ホームページの「貸室のご案内」→「空室一覧」に、PDFで6か月分掲載。

<http://www.wel-osaka.jp/>

② 利用申込の受付は6か月前からです。

利用日の6か月前から、電話や直接窓口で予約いただいたうえ、所定の用紙でお申し込みください。

受付時間は午前9時30分から午後5時まで

☎06-4392-8200

●FAXによる申し込み手続きの手順

FAXによる申込は、ホームページの「貸室のご案内」→「FAXでのお申し込み」に、申込手順を掲載しています。

☎06-4392-8206

※FAXでの申し込み可能な期間は、利用日の6か月前の午前9時30分から利用日の3日前までです。

■会議室等の使用料

利用できる貸室および料金は、次のとおりです。ご予約は利用日の6か月前からです。

室区分	利用人員のめやす	時間区分	午 前	午 後	夜 間	昼 夜 間
			9:30～12:30	13:00～17:00	18:00～21:00	9:30～21:00
4階	会議室	99	3,800	5,100	3,800	11,400
	会議室 東	45	1,900	2,600	1,900	5,800
	会議室 西	54	2,900	3,800	2,900	8,600
	介護実習室	36	5,700	7,600	5,700	17,100
	演習室	18	1,000	1,300	1,000	3,000
5階	大会議室	144	5,800	7,700	5,800	17,400

(単位:円)

交通／ご来所には**【市バス】【JR】【地下鉄】**をご利用ください

●市バス

「長橋二丁目」バス停すぐ
52系統(なんば～あべの橋)

●JR大阪環状線・大和路線

「今宮」駅から徒歩約9分

●市営地下鉄・四つ橋線

「花園町」駅(①・②出口)から徒歩約15分

「大国町」駅(⑥出口)から徒歩約15分

所 在 地／〒557-0024 大阪市西成区出城2丁目5番20号

設置主体／大阪市

運営主体／(指定管理者)
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

電 話／☎06-4392-8200(代表)

ファックス／☎06-4392-8206

U R L／<http://www.wel-osaka.jp/>



人権啓発キャッチコピー

【テーマ】高齢者をめぐる人権

楽しむことに 年齢なんて関係ない

木太 愛さん(平成26年度「人権に関する作品募集事業」キャッチコピー高校生部の佳作)